

平成29年度 新たな広域連携促進事業 委託団体事業内容

応募団体名	関係市町村	圏域人口等	圏域面積等	委託事業・検討事業の概要
1 連携中枢都市圏形成を目指す圏域における取組				
和歌山市	【和歌山県】海南市、紀の川市、岩出市、紀美野町(計3市1町)	541,288人 (うち和歌山市 364,154人)	704.96km ²	県内人口の約5割が集積する圏域(和歌山市、海南市、紀の川市、岩出市、紀美野町(4市1町))において、連携中枢都市圏形成を目指し、連携中枢都市圏ビジョンの策定に向けて、産官学等や地域で活躍する団体等により構成される連携中枢都市圏ビジョン懇談会を開催し広く意見を聴取するとともに、関係市町と各種基礎調査の実施や施策の抽出を行う。
佐世保市	【長崎県】平戸市、松浦市、西海市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町、新上五島町 【佐賀県】伊万里市、武雄市、嬉野市、有田町(計6市7町)	564,303人 (うち佐世保市 255,439人)	2,115.57km ²	長崎県佐世保市、平戸市、松浦市、西海市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町、新上五島町及び佐賀県伊万里市、武雄市、嬉野市、有田町(7市7町)を圏域とする新たな連携中枢都市圏の形成に向け、圏域全体の活性化や市民サービスの向上に寄与する各種事業を検討するとともに、連携市町や産学官金民との連携・協力体制の構築を推進する。
2 都道府県と市区町村との連携に向けた取組				
長野県	【長野県】上松町、南木曾町、木曾町、木祖村、王滝村、大桑村(計:3町3村)	28,399人	1,546.17km ²	中山間地域の小規模6町村で構成されている木曾地域において、昨年度、町村・広域連合・県による「広域連携推進会議」を立ち上げ、地域の特徴を活かした地域振興や行政サービスの維持・充実のための新たな広域連携のあり方や方向性について検討を行ってきた。本年度は、これまでの検討結果を踏まえ、連携協約の締結等連携体制を構築するため、公共交通システムの維持・改善、移住・交流の推進、眺望・景観の整備といった連携施策を具体化する取組を行う。また、人口減少の進行を見据え、町村職員の人員体制について木曾地域全体として適正化を図るための採用、派遣、交流等のあり方を新たな検討テーマとする。
奈良県	【奈良県】山添村、菅爾村、御杖村、黒滝村、天川村、野迫川村、十津川村、下北山村、上北山村、川上村、東吉野村 (県域水道ビジョンにおける簡易水道エリアの11村のうちモデル村として4村程度)	17,418人	2,053.02km ²	奈良県・県域水道ビジョンにおける簡易水道エリア内のモデル村(4村程度)の簡易水道事業について水道資産の把握、将来の水需要にあった投資計画、水道料金適正化や国の財政支援等による財源確保対策等の作成を支援する。また、モデル村への経営改善策の策定支援を通して、簡易水道事業における広域的な支援体制を構築する。
鹿児島県	【鹿児島県】三島村、十島村(計:2村)	1,163人	132.54km ²	外海離島特有の行政課題や小規模自治体固有の課題を有する三島村、十島村における行政機能を維持していくために有効な広域連携のあり方について、県、両村及び関係自治体による検討・研究を行うとともに、市町村間の広域連携のみでは解決が難しい課題について、県と両村が連携して取り組むための検討を行う。
3 三大都市圏における水平的・相互補完的、双務的な役割分担の取組				
寒川町	【神奈川県】茅ヶ崎市(計:1市)	287,284人 (うち寒川町 47,936人)	49.04km ²	常備消防のみの広域化にとどまらず、消防と防災の円滑な連携体制等の構築について調査研究をするともに、消防団等非常備消防や防災分野も含めた広域連携の可能性調査を通じて、総合的な防災力の提供体制の構築に向け、その方策について検討を進める。また、寒川町・茅ヶ崎市を一つの圏域と捉えた消防力の適正配置のあり方についても研究を進める。